

次期プランの施策推進に当たっての課題

▼ 以下の施策体系に対して、どのような課題や取組、数値目標が必要か。

I 2040年に向けた地域包括ケアシステムの深化

1 地域包括ケアシステムの基盤強化 ◇地域包括支援センターの機能強化 ◇地域ケア会議の推進
2 自立支援、介護予防・重度化防止の推進 ◇自立した日常生活・在宅生活への支援 ◇健康づくりと介護予防・重度化防止の推進（多様なサービス・活動の充実） ◇地域における支援の充実（頼れる身寄りがいない高齢者等の切れ目のない支援）
3 介護サービスの充実 ◇介護サービスの見込量と地域の実情に応じた提供体制の整備 （中山間・人口減少地域での新たな類型を含む特例介護サービスの活用）
4 在宅医療・介護連携の推進 ◇在宅医療・介護提供体制の充実 ◇関係者が連携した総合的な在宅医療・介護サービスの提供
5 新しい認知症観に立った施策の推進 ◇認知症の人及び家族等に関する県民の理解の増進等（新しい認知症観の理解促進） ◇認知症の人及び家族等の社会参加の機会の確保等（認知症の人及び家族等の施策への参画）
6 人材の確保並びに介護現場の生産性の向上の推進及び経営改善支援 ◇福祉・介護人材の養成と確保（多様な人材の確保・育成、離職防止・定着促進、介護職の魅力向上、外国人材の受入環境整備） ◇介護現場の生産性の向上の推進 ◇協働化の推進等による経営基盤の強化等
7 介護保険制度運営の適正化 ◇安定的な制度運営のための体制づくり

II 人生100年時代における高齢者が活躍する地域社会の実現

1 社会参画の促進 ◇高齢者の活力発揮による多様な社会参画の促進
2 就労に向けた支援 ◇働く環境づくりと就業機会の確保・就業支援